



令和5年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

知財活用企業(特許)

株式会社ニデック

代表取締役社長 小澤 素生

企業概要

<https://www.nidek.co.jp/>

所在地: 愛知県蒲郡市拾石町前浜34番地14

創立: 1971年

資本金: 461百万円

従業員: 1,636人

事業概要: 眼科医向け手術装置/検査診断装置/電子カルテ/眼内レンズ、眼鏡店向け
検眼機器/測定機器/加工機の開発、製造、販売、及び眼鏡レンズ/光学部品
/フィルターのコーティング加工、販売



受賞のポイント

- ① 知財部が経営を支援する経営参謀となり、経営の意思決定に知財が活用され、顧客起点での価値提供に知財部が関与することを目指して知財戦略を策定している。また、開発部門毎の知財活動を可視化した知財経営シートを作成し、開発部門や経営層との連携ツールとして活用している。
- ② 知財経営シートは、自社及び他社出願状況、製品開発ロードマップ、市場情報等を可視化し、経営層や事業部の視点で踏まえた出願や権利更新戦略等の知財活動方針をまとめたものであり、IPランドスケープによる分析結果も加味されている。効果として将来的に必要な技術を事前に発明でき、または現製品の差別化が確実にでき、技術優位性を確保できることや、知財コストを適正化できることが挙げられる。
- ③ 特許出願明細書の約7割を内製することにより、将来の技術の活用法を深く検討できるようになり、IPランドスケープで必要な仮説提案力を醸成している。



眼の屈折度を測定する装置、及び商標登録された気球チャート

1. 経営層/従業員と共に、
サステナブルな未来を共創し、
事業価値を守る。

2. PDMと共に、
プロダクトの未来を共創し、
プロダクトの価値を守る。



3. 開発部門/営業部門と共に、
未来を創る価値ある発明を共創し、
N独自の顧客提供価値を守る。

4. 外部組織と共に、
未来のイノベーションを共創し、
互いの共有価値を守る。

知的財産部ビジョン 2022-2026

知財経営シート

知財経営シートは、各部門における知財活動のあるべき姿から、バリエーションで出願テーマや出願件数等の知財戦略を検討し、可視化したものである。

↓

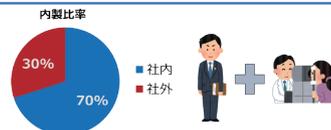
事業部門の状況・戦略に応じた知財活動方針を策定し、知財企画型を体现。

2024年度	経営計画	知財活動の可視化(知財経営シート)
戦略的知財出願	【中長期知財戦略】 ●2024年度 知財戦略 ●2025年度 知財戦略 ●2026年度 知財戦略	【出願方針】 ●2024年度 知財戦略 ●2025年度 知財戦略 ●2026年度 知財戦略
【出願方針】	【特許戦略】 ●2024年度 知財戦略 ●2025年度 知財戦略 ●2026年度 知財戦略	【特許戦略】 ●2024年度 知財戦略 ●2025年度 知財戦略 ●2026年度 知財戦略
【出願方針】	【特許戦略】 ●2024年度 知財戦略 ●2025年度 知財戦略 ●2026年度 知財戦略	【特許戦略】 ●2024年度 知財戦略 ●2025年度 知財戦略 ●2026年度 知財戦略
【出願方針】	【特許戦略】 ●2024年度 知財戦略 ●2025年度 知財戦略 ●2026年度 知財戦略	【特許戦略】 ●2024年度 知財戦略 ●2025年度 知財戦略 ●2026年度 知財戦略

出願方針、出願件数、出願テーマを明確化、当初に事業部門(主に、開発部門)と共有し、連携合わせ、事業における技術優位性の確保を確実にする。

知財経営シートの活用

- 国内出願の7割を内製
- 出願/中間処理の内製作業を通じて、社外弁理士と同じ視点+担当製品の知識・技術を習得



特許出願明細書の内製化